



学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

一本道

西小学校通信No.29

令和8年1月15日

校長 吉田憲一

1 新しいタブレット、「ロイロ」で共有し、思考力や発表力をどんどん伸ばそう！

1月8日から、新しいタブレットが入りました。各教室を授業参観して回りますが、1・2学期と比べて、タブレットの使用率が大幅にアップしました。一番の要因は「使いやすさ」です。「ロイロノート」というソフトが入り、先生からの課題やワークシート等の配付、子供から先生への提出、そして友達との考えの共有があつという間にできるのです。これは発表力の向上にも役に立ちます。「自分の考えを書いて、ロイロにアップすること」も、発表の方法の1つです。このロイロという学習ツールは、思考力や発表力の向上にも大いに役立ちます。下の写真は、1月15日、6年生が、国語の授業でロイロを使って、考えの共有をしていた場面です。どんどん使い、どんどん慣れて、どんどん思考力や発表力を伸ばしていってほしいです。



2 この写真は、何をしている写真でしょうか？



これは、避難訓練の写真です。1月14日、避難訓練を行いました。今回は、「休み時間に地震がおきた。」という想定です。2時間目の休み時間は15分間あるので、子供たちは、教室から出て、運動場や図書館

等にも行きます。つまり先生がいない中での地震に、どのように対応するかという訓練でした。

運動場には約30人が、サッカーやタイヤ遊びを楽しんでいました。その時、緊急地震速報のアラーム音が放送で流れました。「どうするのだろう。」と見てみると、遊びをやめ、走って集合場所やグラウンド中央に行き、低い体勢をして、頭を押さえ、動きませんでした。そして、まだ立っている子には、「座れ!」「低く!」「頭を守って!」と指示をしていました。日本の最近100日間(約3か月間)の地震の数は、なんと675回だそうです。1日平均6回で、世界でも4番目に地震が多い国です。だからこそ、世界に誇れる「耐震性の高い建物」や「避難訓練の徹底」があります。今日の避難訓練で、子供たちは、しっかりと自分で考えて行動できていました。花丸でした。

3 「にしき全力米」、5年生らしいネーミング!

1月8日、5年生の西田しゅうのすけ君と高木ひなた君が校長室にやってきて、「『にしき全力米』です。食べてください。」と手渡してくれました。

12月の授業参観日に、もちつきをし、「にしき全力米」という手作りシールを作り、



3学期の始業式の日、各家庭に持って帰りました。ネーミングが5年生らしいです。各家庭で、もちやおこわにして、おいしく食べてください。私は、お米を炊く時に一緒に入れて、もっちりしたご飯をいただきたいと思います。ありがとうございました。